

# 点検及び評価結果一覧表

令和3年度（令和2年度事業対象）



# 目 次

(1) 防犯・交通安全	
学校安全巡回業務、通学用ヘルメット支給事業	1
(2) 地域文化継承	
文化財保護事業、埋蔵文化財調査事務、逆井城跡公園管理	2
(3) 芸術・文化	
資料館運営事業、坂東郷土館ミュージズ管理運営事業	3
文化振興事業団運営事業	4
(4) 幼児教育	
幼稚園施設管理業務	4
幼稚園施設整備事業	5
(5) 学校教育	
通学バス運行業務	5
学校図書購入事務、学校教材購入事務、介助補助員配置事業	6
要保護・準要保護児童生徒就学援助業務、小中学校施設管理業務	7
小中学校施設整備事業、大規模改造事業	8
学校保健業務、学校給食センター運営	9
家庭教育学級、訪問型家庭教育支援事業	10
教職員等人権教育研修会、外国語指導助手配置事業	11
適応指導教室運営、T T 特別配置事業	12
(6) 青少年健全育成	
放課後子ども教室事業、青少年センター業務	13
青少年育成団体支援業務、青少年の健全育成業務	14
教育相談事業	15
(7) 生涯学習	
作品展開催業務、公民館講座	15
公民館まつり、学校図書館支援センター推進事業、図書館資料購入事務	16
図書館催事事業	17

(8) スポーツ・レクリエーション

坂東市体育協会運営	17
屋内体育施設整備事業、屋内体育施設管理業務	18
屋外体育施設整備事業、屋外体育施設管理業務	19

## 点 検 及 び 評 価 結 果 一 覧 表

### (1) 防犯・交通安全

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
学校安全 巡回業務 (学校教育課)	市シルバー人材センターへの委託により、学校安全巡回員として校舎内外の巡回や来校者の確認などを行い、事故等が発生した際には、速やかに校長や教諭に通報する。	10,977	<p>学校安全巡回員は高齢者が多く、危険を伴う行動は望めなく、この業務の効果を発揮するには、学校の職員との連携が重要である。</p> <p>昨年度は、敷地内の清掃を行わない等、契約内容を遵守していない事例があったため、巡回員が責任と自覚を持って業務に当たるよう今後とも注視していく必要がある。</p>	学校における児童・生徒の安全確保に役立っている。	現行どおり
通学用ヘルメット 支給事業 (学校教育課)	小中学校入学時及び小学4年生進級時に通学用ヘルメットを支給する。	3,498	徒歩通学時のヘルメット着用については、頸部への負担や熱中症等、個々の事情に応じて強制しないよう県から通知がされている。そのため、その点との整合性を確保しながら、着用により身を守る安全教育を行っていく必要がある。	無償で支給しており、保護者の負担なしで登下校時の不慮の事故に対する備えが図られている。	現行どおり

(2) 地域文化継承

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
文化財保護事業 (生涯学習課)	有形及び無形文化財の保護及び保存を図り、それらを通して郷土の歴史、民俗、伝統文化を伝承し広く周知することにより、市民の文化的な生活の充実向上を図る。	558	文化財への問合せに対する細かな説明が難しく、取扱いや価値の判断においては外部の専門家に頼らざるを得ない。	歴史的遺産である文化財は、市が中心的な役割を担い保護・保存に努めている。	現行どおり
埋蔵文化財 調査事務 (生涯学習課)	埋蔵文化財は、国民共有の財産であると同時に、それぞれの地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産であり、その地域の歴史・文化環境を形作る重要な要素であることから、その所在・範囲を明確にし、踏査・試掘・発掘調査等の適切な保護を行う。	4,803	調査は外部委託に頼る必要があり、日程調整が難しく申請者からの問合せに対する回答や指導については県文化課を経由するため時間がかかる。	歴史的遺産である埋蔵文化財は、市が中心的な役割を担い保護・保存に努めている。	現行どおり
逆井城跡 公園管理 (生涯学習課)	鍵の施錠、芝生整備、草刈り、樹木管理、園内警備、建物・施設等の補修工事等を行う。	7,167	公園内建造物は木造建築が多いため、補修等を行う必要があるが、全体一括での修繕を行うことは難しく、長期的な修繕計画が必要である。	市民が郷土の歴史及び自然に親しむ憩いの場として役立っている。	現行どおり

(3) 芸術・文化

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
資料館運営事業 (資料館)	<p>展覧会の開催を通して市民が郷土の歴史や文化について関心を持ち、学び理解するための情報や芸術作品に触れる機会を提供するとともに、本年度はコロナ禍で開催できなかったが、天体観望を通して宇宙や天文への興味・関心を誘う機会を提供する。</p>	6,178	<p>坂東市の市内外へのアピールと住民の郷土愛醸成のため、地域の歴史・文化・美術資料を収集し、独自性のあるユニークな企画展を開催しているが、より良い企画展になるよう検討していきたい。そのためにも、歴史資料・美術資料に精通できるよう、職員の専門的知識の向上に努めたい。</p>	<p>テレビ番組や雑誌記事、他市町村博物館の刊行物などに所蔵資料が利用されたほか、企画展が新聞に取材掲載されるなど、坂東市の知名度アップに寄与することができた。</p>	現行どおり
坂東郷土館 ミュージズ 管理運営事業 (資料館)	<p>設備機器類の保守点検を行い、不具合が目立つものや緊急性があるものから順次交換や修理を行う。</p> <p>空調・電気設備等改修工事には多額な費用と施設の休館が伴うため、今後、財源の確保や綿密な工事計画、利用者の利便確保などについて十分な検討をする。</p>	58,806	<p>施設の老朽化が進み、設備等に相次いで不具合や故障が発生している。利用者の安全・快適性の確保、所蔵資料・美術品の保存管理のため、中央監視装置、消防防災設備のほか、特に空調・電気設備機器等の保守点検及び修繕が不可欠である。限りある財源と徐々に調達困難となる交換部品などを勘案し、引き続き計画的な改修を検討する必要がある。</p>	<p>利用者が安全快適に利用できるよう施設環境の維持・改善を図ることができた。課題等も多く引き続き維持・改善していかなければならない。</p>	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
文化振興事業団 運営事業 (音楽ホール)	坂東市文化振興事業団主催によるコンサート等の開催及び文化活動団体の育成を行う。また、聴くだけでなく触れ合えて、参加できるコンサートを企画・実施する。さらに、誰もが気軽に芸術・文化活動に触れることができるよう環境整備の充実を図る。	416	新型コロナウイルス感染症対策を施し、安全に楽しめるコンサートの開催が必要である。そのため、令和3年度には、販売時の密を避けるため電話予約やチケットの電子販売の導入を予定であるが、引き続き入退場制限や開場・休憩時間の確保、公演後の消毒等を実施していく。	令和2年度はコロナの影響で、これまでの事業展開で形成されたイベントや市民サークル団体活動等も含め、全ての活動が中止になった。 現状、コロナ禍における文化活動には、課題が山積している状況だが、坂東市文化振興事業団は地域の芸術文化発信を担う中心的存在であり、長期的には更なる芸術文化の向上が期待できる。	現行どおり

(4) 幼児教育

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
幼稚園施設 管理業務 (学校教育課)	安心して教育が受けられる環境を維持するため、幼稚園施設設備の維持管理、機器の保守管理、警備業務等を適切に行う。具体的には、施設設備の維持管理に必要な保守点検とし、水質検査、浄化槽検査、廃園除草、園地借上げ、清掃、夜間機械警備等を実施する。	1,828	財政状況により学校施設長寿命化計画のとおり整備を実施できない場合は、中長期的な見直しが必要になることが考えられる。	安心して教育が受けられる環境維持に役立っている。	現行どおり



事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
幼稚園施設 整備事業 (学校教育課)	幼稚園施設の整備計画、設備の保守点検結果や要望等により、必要な修繕・整備を実施し、快適な教育環境を提供し、幼児教育の充実に資する。 具体的には、猿島幼稚園隣接公園遊具塗装修繕、猿島幼稚園園庭築山修繕、猿島幼稚園配膳室系統給水管修繕、猿島幼稚園防犯カメラ設置工事の実施している。	2,323	猿島幼稚園の園舎耐震補強工事は実施したが、他の園舎も含め老朽化の観点から定期的な整備が必要である。長寿命化計画に沿った園舎の抜本的な改修が必要であり、老朽劣化・部分損壊が進行している廃園幼稚園及び猿島幼稚園隣接公園の管理が課題として挙げられる。	消防点検結果や要望等による施設設備の整備については可能な限り進めており、教育環境の維持・改善が図られた。	現行どおり

(5) 学校教育

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
通学バス 運行業務 (学校教育課)	飯島小学校、神大実小学校、中川小学校、逆井山小学校において、通学バスを運行し、バス利用負担金(1世帯当たり)往復：年額24,000円、片道：年額12,000円を徴収する。 神大実小学校、中川小学校、逆井山小学校は、市が所有するバスを活用し、会計年度職員が運行業務を行う。	11,444	少子高齢化における財政的側面からみた通学バス運行は、市内公共交通網全体における課題であり、コミュニティバスの活用のみならず、デマンドタクシー、民間路線バス事業者と連携し、費用対効果を十分に考慮しながら事業部局と一体になり、横断的に検討していかなければならない。	児童の通学の利便性が向上し、登下校時の安全確保が図られた。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
学校図書 購入事務 (学校教育課)	各学校を対象に図書展示会を開催し、実際に図書を見ながら各校が予算額に応じて希望図書を選び、小学校分、中学校分をまとめて一括購入し、学校図書館図書の充実を図る。	5,840	「学校図書館図書標準」の蔵書冊数に達していない学校があり、今後解消していかなければならない。	「学校図書館図書標準」の蔵書冊数を満たすよう予算を調整していく方針である。新刊図書又は各校で必要とされる図書を購入し、学校図書館蔵書の充実が図られた。	現行どおり
学校教材 購入事務 (学校教育課)	学校の教科教材の整備を図るため、各学校の教材整備状況により、各校が予算額に応じて選んだ教材を市が計画的に一括購入する。	6,841	備品数の不足がある学校については、長期計画の中で必要数をそろえ、授業に支障がないよう配慮し、購入していく必要がある。	購入金額に制限はあるものの、必要教材を毎年計画的に購入しており学校教材は少しずつ整備されている。また、現行学習指導要領等に準拠する備品を整備することが可能となっており、学校教材の確保が図られた。	現行どおり
介助補助員 配置事業 (学校教育課)	心身に障害のある児童や多動性障害など落ち着いて授業を受けることができない状況にある児童に介助補助員をつけることにより、本人及び他の子どもたちが安心して授業や学校生活ができる体制を整える。それと同時に、教員の負担軽減により授業の充実を図る。	45,206	障害のある児童に対する支援ニーズが増加する一方、介助補助員のなり手が不足しており、各学校からの派遣要請人数に対し、配置ができていない学校もある。そのため、介助補助員の確保については、教員や保育士経験者等に限らず、幅広く募集（広報・HP・情報メール・フェイスブック・ハローワーク等）や声掛けを重ね、なり手不足を解消していく必要がある。	申請のあった児童全ての実地調査を行い、適正に介助補助員を配置することで教育活動を援助するとともに、教育効果を高めることができた。また、介助を必要とする児童にとって、活動的な学校生活を送ることができる一助となった。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
要保護・準要保護児童生徒就学援助業務 (学校教育課)	小中学校に就学している児童・生徒の保護者で、経済的な理由から給食費、学用品費、修学旅行費などの負担が困難な場合、その費用の一部を援助する。	29,734	市広報等で制度の周知を行っているが、実際に該当する対象者は、コロナ禍もあり潜在的に多くいると思われる。 就学時健康診断や学校説明会等でも周知に努めているが、今後周知方法について拡大していく必要があると思われる。	援助が必要な保護者に給食費や学用品費等の支給、新入学児童・生徒に対し入学前に新入学準備金を支給することができた。 従前は、約400人いる申請者の申請書の内容、住基システムや所得システムの情報の入力や積算も手計算で行っていたが、令和3年度からシステムを導入し、業務の適正化と効率化を図る予定である。	現行どおり
小中学校施設管理業務 (学校教育課)	安心して教育が受けられる環境を維持するため、学校施設の保守管理を目的とし、水質・浄化槽・ボイラー煤煙濃度検査関係、電気保安業務、警備業務、校地借上料、学校施設長寿命化計画策定、各小中学校照明器具PCB調査等を行う。	122,145	遊具関係の専門家による点検等を継続して実施する必要がある。環境や安全に悪影響がある樹木の剪定および伐採処分の総数が非常に多い。	施設管理によって安心して教育が受けられる環境維持に役立っている。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
小中学校施設 整備事業 (学校教育課)	安全で快適な教育環境を整備するため、設備の修繕・整備を行っており、各小中学校プールろ過装置修繕、ダムウェーター修繕、浄化槽修繕、消防用設備修繕のほか、防火設備改修、各小中学校給水ポンプ非常電源切替盤設置工事、各小学校防犯カメラ設置工事、各小中学校電話設備改修工事、各小中学校通信ネットワーク整備、各小中学校情報機器整備を実施した。	632,024	建築後年数が経過し、経年劣化が著しい建物や設備については、個別の修繕では合理的でない場合が多く、大規模改修工事をする必要がある。	保守点検結果や要望等による施設の修繕・整備について可能な限り対応できており、安全で快適な教育環境が整備された。	現行どおり
大規模改造事業 (学校教育課)	安心して教育が受けられる環境を整備することで、安全確保や災害時の避難所として利用される施設の機能確保のため、耐震性能を確保しつつ、老朽化対策として大規模改造工事又は改築を実施している。 (令和2年度、七重小学校校舎の大規模改造工事)	250,778	新耐震校舎であっても老朽化が進んでおり、保守点検結果や要望等による改善はできる限り進めてきているが、応急措置的な対応が多いため、大規模改造工事も行っていく必要がある。耐震化の対応については、岩井中学校部室棟を実施すれば100%になる。 (令和3年度当初予算計上)	岩井中学校部室棟の改築については、令和2年度に測量及び設計が完了し、工事は令和3年度に実施する計画である。また、長寿命化計画に沿って、計画的に大規模な老朽改修工事を行っていく必要がある。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
学校保健業務 (学校教育課)	<p>児童・生徒及び職員の健康保持増進を図り学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、各種学校保健業務を行っている。</p> <p>具体的には、学校医等の委嘱、各種健康診断、教室の環境測定、保健備品の購入、養護教諭による学校保健教育の推進、感染症の対応、学校保健会の運営、研修会の開催を行う。</p>	9,156	<p>小中学校の集団生活において、特に感染症に注意していく必要がある。感染症発生の予防方法やり患した際の対処法を児童・生徒に指導していくとともに、発生時は感染が最小限で済むように拡大防止に努め、注視・対応していく必要がある。</p>	<p>健康診断や学校保健の推進に係る事業を計画どおり実施し、児童・生徒及び職員の健康の保持増進を図り、小中学校の円滑な運営に資することができた。</p>	現行どおり
学校給食 センター運営 (学校教育課)	<p>栄養バランスと衛生管理に配慮した安全・安心な給食を通し、児童・生徒の心身の健全な発達と正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食に対する自己管理能力を養うことを図る。</p>	345,481	<p>施設、機械設備及び配送車等の維持管理を徹底しているが、岩井センターは平成14年、猿島センターが平成16年の竣工のため、経年劣化・機械設備等全体的に老朽化が進んでおり、今後は長寿命化計画を含めた整備が必要になり、施設維持費も増加する懸念がある。</p>	<p>食の安全・安心に配慮し、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ることができた。また、食育の観点から食事について正しい理解を深め、望ましい食習慣を養うとともに、学校生活を豊かにし明るい社交性及び協同の精神を養うことに結びついている。</p>	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
家庭教育学級 (生涯学習課)	家庭教育学級の運営を自主的・効果的に行うために運営委員を置き、運営委員が中心となり、人間形成の場として最も基本的な機能を持つ家庭を目指し、家庭教育に関する学習会を計画し実施している。	42	<p>本年度から各家庭に対して家庭教育通信を発行し、子育てに関する情報を発信している。</p> <p>3ヵ月児健診の際に、家庭教育学級を開催し、乳幼児期の子育ての重要性について講話をしている。本年度はコロナ禍により集合型の講話は実施できていないが、チラシと動画を作成し、保護者に個別で対応している。</p> <p>今後は2歳児歯科検診等の他の健診の際にも、家庭教育に関する情報を発信していきたい。</p>	<p>家庭教育学級は、家庭教育に関する学習機会を提供するだけでなく、保護者同士のネットワークづくりに大きな役割を担っているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は十分な活動は行えなかった。</p>	現行どおり
訪問型家庭教育 支援事業 (生涯学習課)	不登校の問題を抱え込み、主体的な家庭教育が困難となっている家庭に対し、地域の子育て経験者、家庭教育の専門家、関係機関等と連携を図りながら、家庭を訪問し、子育てに関する情報及び学習機会を提供するとともに、家庭教育に関する相談及び支援を行う。	1,165	<p>令和2年度、支援員は29家庭34名の不登校児童・生徒を持つ家庭を訪問し、保護者の不安や悩みに寄り添い、課題の解決に向けて熱心に支援を届けた。しかしながら、支援家庭が毎年増加していることから、人材確保に努め拡充を図りたい。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、支援員による訪問を快く思わない家庭の存在を懸念したが、実際に訪問を拒否するような家庭はなく、訪問支援の必要性を感じた。</p> <p>保護者や児童・生徒の悩みや不安に寄り添い、学校や関係機関と連携することで、社会とのつながりを保つことができた。</p>	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
教職員等人権 教育研修会 (生涯学習課)	人権教育の一層の推進に向け、教職員や市行政職員を対象に研修会を行い、人権課題に対する理解を深め、地域において人権教育の推進を担う指導者の養成に資することを目的とし、人権問題に関する講話及びワークショップ型の学習を実施している。	0	例年8月に実施していた本事業であるが、コロナ禍において8月の実施を中止し、研修の在り方について検討を行った。今年度は対象者を限定し、研修会の規模を縮小することで、講話だけでなくワークショップ型の活動を取り入れ、市行政職員と教職員の交流が図れるようにした。	実施後のアンケートより学習会について、「よかった(30名)」、「まあまあよかった(2名)」との回答をいただいている。「人権意識を高めていく必要がある」、「人権課題について理解することができた」、「職場内での研修で広めていきたい」などの感想から参加者一人一人の人権意識の向上が図られ、今後の人権教育の一層の推進に資することができた。	現行どおり
外国語指導助手 配置事業 (指導課)	外国語活動及び外国語科先行実施に基づく年間指導計画、学習指導案等作成時の情報提供、企画提案を行っている。 小学校英語活動では、気持ちのやり取りを行いながら英語の楽しさが味わえる活動を行っている。 中学校における英語の授業でコミュニケーション能力の向上を図る活動や異文化理解の推進などを行っている。その他、インタラクティブフォーラム、英検二次試験に向けた補充的指導なども実施している。	47,190	配置される外国語指導助手はそれぞれ経験が異なるため、指導力にも差が見られる。 そのため、小中学校の発達段階に応じた適切な指導が行えるように、ALTミーティングの場を活用するなどして研修を行いながら、指導力向上に努める必要がある。また、学級担任や教科担任に関しても、より効果的なティームティーチングを行えるよう指導改善が求められる。	外国語学習の充実や教員の指導力、コミュニケーション能力の向上に役立っている。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
適応指導教室 運営 (指導課)	不登校児童・生徒に対し、援助指導の充実を図るとともに、学校と家庭との連携を図り、学校生活への復帰を目指して運営している。	4,411	設置場所が岩井地域であるため、猿島中学校区内の児童・生徒の通室が困難である。 また、他市町村より報酬が低額なため、指導員を新たに見つけることも非常に困難になってきている。	学校で生活することが困難な児童・生徒が学習したり、教育相談を受けたりすることにより、学習の保障がなされ自立心や適応能力を養い、学校復帰を目指すことに役立っている。	拡 充
TT特別配置事業 (指導課)	少人数指導や習熟度別指導を行うなどきめ細かな指導を行い、児童・生徒の基礎学力の向上を目的とし、少人数指導加配教員の配置を進めているが、市内の学校全てへの配置には至っていない。そのため、児童・生徒の基礎学力の向上を図るため、非常勤講師を配置する。	18,934	少人数加配が配置されていない学校へ、おおむね計画的に配置はできてはいるが、将来的には非常勤講師を希望する人材不足が懸念されるため、募集方法の検討を図っていきたい。	非常勤講師を配置することによりティームティーチングによる児童への習熟の程度に応じた指導を実施することができ、学力の向上が図られた。	現行どおり



(6) 青少年健全育成

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
放課後子ども 教室事業 (生涯学習課)	安全な子どもの活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、宿題塾指導員による指導の下、子どもたちは放課後等に安全な場所で勉強したり、異年齢で遊んだり、また地域住民との交流などさまざまな体験活動を実施している。	8,190	地域住民に対して公平な公共サービス実現のため、更なる安全・安心な居場所づくりを目指したいが、新たな地域人材や実施場所となる施設の確保が困難である。 【坂東宿題塾：元榊善本店】岩井第一小・岩井第二小に在籍する4～6年生 【キッズクラブ：七郷小、七重小、逆井山小、沓掛小の余教室及び七郷コミュニティーセンター】七郷小、七重小、逆井山小及び沓掛小に在籍する児童	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキッズクラブは全て中止となったが、坂東宿題塾においては一時休止したのちに感染防止対策を講じた上で再開し、多くの児童が参加したことで需要の高さを再認識できた。 活動の制限があるなかで、学校との連携と地域の協力者(指導員)による工夫により充実した内容で実施できたため、子どもたちの健全育成の支援につながった。	現行どおり
青少年センター 業務 (生涯学習課)	青少年の健全な育成及び非行の防止に関し、関係機関、団体と緊密な連携を保ち、効果的に活動を推進するため、青少年センターを設置し、青少年相談員及び特別青少年相談員による各種活動を推進する。	1,113	青少年相談員は、条例に基づく事務ではあるが、県レベルの上部団体が組織されており、歴史的な背景の中で位置付けられてきた。しかしながら、社会情勢の変化の中で、今後の活動内容について検討が必要である。	令和2年度はコロナ禍により活動が制限されるなど目標達成には至らなかったが、活動内容が形骸化する中で、SNS被害防止の啓発活動など、新たな活動に取り組んだことは評価できる。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
青少年育成団体 支援業務 (生涯学習課)	<p>青少年及び青少年育成団体の活動支援を行うことで、次代を担う青少年の健全育成、自主性や社会参加意識の醸成とその促進を図る。</p> <p>具体的な活動としては、「110番の家」普及啓発事務、「コロナに負けるな！あいさつ声かけ運動」の実施、「少年の主張」、「家庭の日」普及啓発(ポスター制作)、子どもフェスティバル・子ども会スポーツ大会の開催、育成者・指導者研修会を実施している。</p>	1,173	事務局としての事務が多岐にわたっているため、事務局の在り方を見直し、関係団体が主体的に活動できるよう積極的に促すことで効率化が求められる。	令和2年度は、コロナ禍により各団体の青少年健全育成活動がほとんど中止となり、当業務の目標は達成できなかったが、当業務における青少年団体の連携は、健全育成や社会参加意識の醸成に大いに役立っている。	現行どおり
青少年の健全 育成業務 (生涯学習課)	次代を担う青少年の自主性や社会参加意識の醸成を図る様々な活動の場の提供を行う。具体的には、市内小中学生を対象とした3泊4日の自然キャンプ体験の実施やボランティア活動の機会の提供を行う。	20	近年、高校生会の会員が極端に減少し、活動に支障が出ている。また、自然キャンプ体験においては、昨今の異常気象により、ゲリラ豪雨などでの土砂崩れや、山間部でも夏には異常高温となるなど、子どもたちの安全の確保に課題が生じ始めている。	令和2年度は、コロナ禍により活動が中止となったが、青少年の健全育成において、様々な体験活動の提供は大変重要である。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
教育相談事業 (指導課)	児童・生徒の健全な育成と非行防止を図るため、こころの電話相談室と心の教室相談員を設置し、教育上の問題や悩みや困りごと等について相談に乗り、適切な助言指導を行い問題の解決を図っている。	3,154	電話相談については、勤務時間の関係で日曜日や夕方から夜間までの相談には応えられないことが課題である。心の教室相談員については、週に1回程度1日4時間の勤務のため児童・生徒のニーズに応じた、継続した相談が難しい場合がある。	児童・生徒や保護者等からの電話等による相談を通して、子どもの健全育成に役立っている。	現行どおり

(7) 生涯学習

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
作品展 開催業務 (生涯学習課)	作品展において作品を展示し、かつ、作品を鑑賞する場を提供することで、幅広い年代の市民に対し生涯学習の機会を提供し、自ら文化的教養を高め得るような環境を醸成する。	103	行政から発信する一方的な生涯学習の機会の提供ではなく、市民が主役となる学びの機会を創造し、より効果的な開催方法となるよう出展団体等との建設的な議論が必要である。	作品展の開催については、多くの市民の方々の参加を得ており、生涯学習の機会の提供に大きな役割を果たしている。受動的でなく主体的な学びの方法を検討し、より多くの市民の参加を目指したい。	現行どおり
公民館講座 (生涯学習課)	市民の趣味と生きがいづくりを目的に、楽しみながら学べる、触れ合いの場を提供し、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興を図るため、各種講座の開設、運営を行っている。	0	各講座の受講状況は、毎年、男性と若い世代の受講生が少ないのが現状である。講座の内容を変えてみてはいるが、より一層の検討が必要である。	住民の教養の向上、健康増進、生活文化の振興に役立っている。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
公民館まつり (生涯学習課)	<p>公民館講座生及び公民館を利用する各種サークルの日頃の学習成果の発表、展示する場を提供し、参加住民に生涯学習の楽しさを知ってもらうため、「岩井公民館まつり」を7月初旬に、「猿島公民館まつり」を2月下旬に行っている。ともに公民館まつり実行委員会が運営し、展示、発表、試食、体験コーナーなどを実施する。 (令和2年度、コロナ禍により両館ともに公民館まつり中止)</p>	0	<p>「公民館まつり」をより一層充実させるため、積極的に魅力的な催し物を研究し、その成果を実行委員の方々に情報提供するとともに、時代に即した催しにしていかねばならない。</p>	<p>文化活動の振興と住民相互の親睦などに大いに役立っている。</p>	現行どおり
学校図書館 支援センター 推進事業 (指導課)	<p>豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動を推進するため、指導課内に学校図書館支援センターを設置し、学校図書館協力員を全ての小・中学校に配置し、協力員をサポートする巡回指導員として支援スタッフを派遣する。</p>	4,162	<p>協力員による図書委員会の活動の補佐も重要な活動の一つであるが、勤務時間の制約上、協力員と児童・生徒が十分に触れ合う時間が取れない学校がある。</p>	<p>学校図書館の環境が整備されたり、協力員による読み聞かせ等が行われたりするなど、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進に役立っている。</p>	現行どおり
図書館資料 購入事務 (図書館)	<p>市民の読書活動や生涯学習活動を援助するため、地域の状況を考慮し、利用者の様々なニーズに応えるため、社会情勢に即した最新の図書及び視聴覚資料の購入を行う。</p>	11,736	<p>利用者や読書団体の意見等を反映させながら、多様な分野の優良な図書資料を、引き続き計画的に購入していく。</p>	<p>利用者のニーズやリクエストに応える図書や視聴覚資料を購入・排架することで、市民の読書活動や学習活動を援助することができた。</p>	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
図書館催事事業 (図書館)	図書館の利用を促進し、読書活動のきっかけとなるよう、図書館職員と図書館ボランティアが連携し、子どもからお年寄りまで幅広い年代層が図書館に親しめるような催し物を行う。	566	図書館利用者を増やし続けるためには、マンネリ化することなく常に内容を改善し、ユニークで魅力的で集客力のある催し物の企画が必要である。	新型コロナウイルス感染症対策のため中止を余儀なくされたものの、人形劇や映画会、おはなし会などの催し物は、ボランティアへの参加も含めて、図書館利用の拡大につながる効果が大きく、今後もその役割は大きい。	現行どおり

(8) スポーツ・レクリエーション

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
坂東市体育協会 運営 (スポーツ振興課)	体育・スポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、市民の体力と健康の保持増進に努め、生きがいと活力のある明るく住みよい豊かなまちづくりに寄与している。具体的には、坂東市体育協会及び加盟団体への活動補助、スポーツ大会・スポーツ教室開催への補助を行う。	1,792	加盟団体の主催するスポーツ大会は競技経験者でなければ参加できない雰囲気があるため、初心者でも大会やレクリエーションに気軽に参加できる取組も必要である。また、加盟団体が自主運営できる組織への転換を促す取り組みを引き続き行っていく必要がある。	本市におけるスポーツ・レクリエーション団体の根幹であり、その重要性は大きい。一部の事務処理において行政が行っている部分もあるが、おおむね良好である。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
屋内体育施設 整備事業 (スポーツ振興課)	市民が安全に安心して使用できる体育施設を整備するため、総合体育館ではガラスシーリング修繕、トレーニングマシン部品交換修繕等、猿島体育館では排煙窓修繕等を行い、市民の体力維持増進に役立てる。	1,404	現在所管している屋内体育施設の耐震補強工事は完了しているが、電気設備・給排水衛生設備の大部分が未改修である。建築物の長寿命化を図るためにも改修計画を策定した上で、計画的に改修を行っていく必要がある。また、限られた財源の中において事業効果を最大限にするために積極的に補助金を活用する必要がある。	施設修繕については、予算の範囲内で、可能な限り進めており、屋内体育施設の環境維持や改善が図られた。	現行どおり
屋内体育施設 管理業務 (スポーツ振興課)	各屋内体育施設の維持管理を行っている。令和2年度は、清掃業務委託、玄関マット等の借上げ、夜間及び休日における管理業務の委託を行う。	10,499	猿島地域内と岩井地域内の施設の平日夜間及び休日における管理業務委託方法が異なっており、統一することで効率化を図りたい。また、自然災害などの緊急時には、職員が対応している。	委託方法に違いがあるが、屋内体育施設としての環境維持には役立っている。	現行どおり

事務(事業)名 (担当課等)	業務(事業)内容	業務(事業)費 令和2年度 決算額(千円)	課 題	評 価	今後の方向
屋外体育施設 整備事業 (スポーツ振興課)	<p>市民の体力維持増進に役立てることを目的とし、屋外体育施設を安全に安心して使用できるように整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩井球場：ネット修繕、外周道路フェンス修繕、内野整備工事等</li> <li>・猿島球場：散水バルブ修繕等</li> <li>・宝堀球場：電柱修繕 等</li> <li>・球場・運動公園：球場整備用砂購入等</li> </ul>	3,814	<p>現在所管している屋外体育施設はいずれも老朽化が著しく、快適に使用できる状態であるとはいえない。今後は改修計画を策定し、補助金を最大限活用して改修工事を計画的に行う必要がある。</p>	<p>施設修繕についてはできる限り進めており、屋外体育施設の環境維持や改善が図られた。</p>	現行どおり
屋外体育施設 管理業務 (スポーツ振興課)	<p>市民の体力維持増進に役立てることを目的とし、屋外体育施設を安全に安心して使用できるように管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各屋外体育施設の維持管理：清掃業務委託、樹木管理委託、保守点検委託</li> <li>・夜間及び休日における管理業務の委託：施設管理委託料</li> </ul>	6,841	<p>猿島地域内と岩井地域内の施設の平日夜間及び休日における管理業務委託方法が異なっており、統一することで効率化を図りたい。また、自然災害などの緊急時には、職員が対応している。</p>	<p>委託方法に違いがあるが、屋外体育施設としての環境維持には役立っている。</p>	現行どおり